

うつのみやまちづくり市民会議 議事録

会議の名称	市民会議（第9回都市自治分科会）
開催日時	平成18年6月27日（火）午後6時30分から8時30分
開催場所	宇都宮市役所 12階分室
出席者	（市民委員）中村会長、浅見副会長、浅野（薰）委員、浅野（政）委員、柿沼委員、川又委員、小針委員、清水委員、高野委員、橋立委員、船津委員 (市事務局)
会議内容	・施策、事業の検討
会議資料	1. 第8回分科会 議事次第 2. 第9回資料
発言者	発言内容
進行	それではこれから第9回分科会を行います。今回の分科会では、重点課題ごとに、事業案を2～4に絞込み、事業を具体化します。具体化の際は、「対象」「目的」「事業概要」「主体」について明らかにします。
各市民委員	（「市民・企業・行政の情報共有」の事業について各市民委員が議論）
進行	「市民・企業・行政の情報共有」における重点事業は、「コーディネーターの育成」「市民力向上懇談会」の設置」「地域住民による地域単位での情報の提供」「公的機関のPRの革新」に絞られました。
各市民委員	（「真の意味での市民と行政との協働の実現」の事業について各市民委員が議論）
進行	「真の意味での市民と行政との協働の実現」における重点事業は、「市民委員会による行政評価」「市民協働に関する職員研修」「協働意識向上のための啓発事業」「マッチング型まちづくり補助金」に絞られました。
各市民委員	（「地域でのあらゆる世代の戦力としての活用」の事業について各市民委員が議論）
進行	「地域でのあらゆる世代の戦力としての活用」における重点事業は、「ウェルカムパーティの開催」「団塊の世代によるまちづくり応援団の結成」「自治会情報の統合化」に絞られました。
各市民委員	（「身近にある公共施設の有効活用」の事業について各委員が議論）

進行 各市民委員	<p>「身近にある公共施設の有効活用」における重点事業は、「半公共空間の洗い出しと活用」「公共施設のタイムシェアリング」「各地域でのスペースマップの作成」に絞られました。</p>
進行	<p>(「近隣での対話と助け合いのある地域社会の構築」の事業について各市民委員が議論)</p> <p>「近隣での対話と助け合いのある地域社会の構築」における重点事業は、「防災士資格の普及」「自治会、市民活動参画会議「私もやってるまちづくり」宣言」「近隣で雇用を生み出す知恵（コミュニティビジネス）の提供」「地域通貨の導入」に絞られました。</p> <p>次回は、今回絞り込まれた事業について事業の内容をより具体化します。各委員は、自らが提案した事業を中心に、「対象」「目的」「事業概要」「主体（誰がやるのか）」をより明確にしてきてください。</p> <p>次回の日程は 7月 25月（火）18時半からです。また、次々回の日程は 8月 29日（火）18時半からです。以上で第 9回の都市自治分科会を終了します。</p>